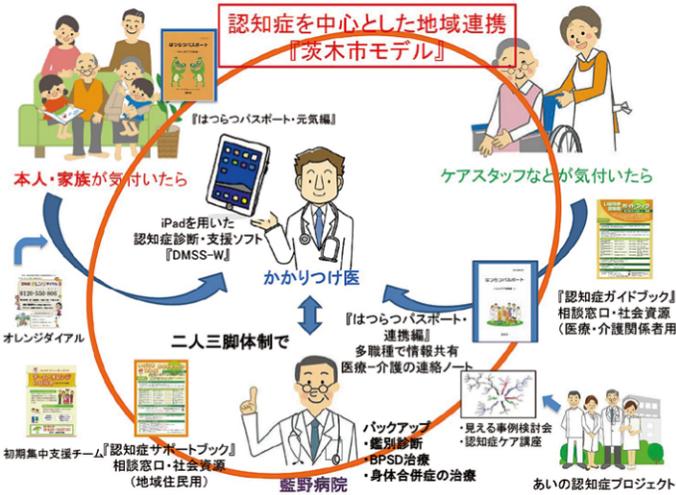


# 親の老後を考える [31]

新たなライフステージに備えて

## 認知症の早期診断へ 地域連携システム「茨木市モデル」



増え続ける認知症 不足する専門医

認知症患者とその予備軍MCIは現在約800万人といわれ、2025年には1300万人を超えると推定される。認知症診療の基幹病院として知られる茨木市にある藍野病院。院長の杉野正一さんはこう切り出した。

認知症は早期に適切な治療やケアを受けるか、放置するかで、その後の状態は大きく異なる。専門医が圧倒的に不足する中、茨木市は地域ぐるみで認知症の早期診断に繋ぐサポートシステムを構築した。専門医療機関としてシステム構築に携わった藍野病院・杉野正一院長にうかがう。



Interview  
医療法人 恒昭会  
藍野病院  
院長  
杉野 正一 さん

すぎのまさかず ●物忘れ外来担当。専門は神経内科。日本認知症学会認定専門医、茨木市医師会理事、大阪医科大学臨床教育教授

取材協力  
医療法人 恒昭会 藍野病院  
茨木市高田町11-18  
☎072-627-7611  
<https://www.koshokai.or.jp/aino/>

「認知症の診断・治療の精度は飛躍的に向上しており、早期診断」

### iPadの支援ソフト「かかりつけ医が診断」

しかし、認知症診断の経験の無いかかりつけ医を、どうサポートするのかが、「iPadに認知症診断・治療支援ソフト『DMSS-W』を組み込み、かかりつけ医に貸与、ソフトを活用し

て診断・治療をおこないます。難しいケースは藍野病院と二人三脚で対応しますから大丈夫。DMSS-Wはスウェーデンの大学で開発されたソフトで、藍野病院と茨木市医師会が5年がかりで日本の実情に合わせて翻訳したんですよ!」

### 【取材を終えて】取材・文 渡部せつ子

認知症の人と家族を地域連携で支える動きは全国の自治体で加速中。2025年を目前に誰もが「私のこと」として地域の輪に加わってほしい。そして杉野先生作成の「はつらつ長寿」のための七カ条で元気な老後を!①薄口の漬物が分かるグルメ②腹八分目、義理も八分目③牛乳を一日一杯、女性は二杯④軽やかに運動、毎日20分以上⑤短い時間で昼寝⑥ワインは一杯、タバコは吸わない⑦老後の手習いの心がけ。

サポートする「茨木市モデル」。うちの職員も「あいの認知症プロジェクト」を立ち上げ、手弁当で活動を継続しています。認知症を介して地域と病院、かかりつけ医、介護施設、それらの垣根が低くなったのを感じます。今後は長寿医療センターとしての機能も果たしていきたい。

## 有料老人ホーム スーパー・コート

私たちだからできる、「おもてなし」の介護。

本物の天然温泉に入浴できる幸せ

天然温泉 豊風呂

当社グループの湯元「花乃井」スーパーホテル大阪天然温泉より直送される天然温泉をお楽しみいただけます。浴場、脱衣所は温かみのある畳を敷き詰めました。

関西経営品質賞 2015年度 ゴールド受賞

①自律型感動人間の育成を通じた戦略展開と現場力向上  
②認知症対応や身体機能向上を中心に独自性の高い施設運営を展開  
③ITを活用した業務効率と医療・介護包括的サービスの基盤づくり

第14回 認知症ケア学会大会 石崎賞受賞

①認知症プロジェクト  
②心の安らぎを生む五感療法  
③長所を引き出すケアプラン

関西エリアで46施設運営の確かな実績

# 入居相談会開催中

要介護5・認知症の方も安心 医療行為が必要な方でもご入居可

●バールンカテテル ●ストマ ●胃ろう ●透析 ●在宅酸素 ●インスリン(自己注射できない方も可)

24時間介護職員常駐

入居金 0円

月額利用料 [食費込] 160,080円(税込)

大阪モノレール「沢良宜」駅東側出口より徒歩約6分  
阪急京都線「南茨木」駅より徒歩約10分  
さくら通りに面した緑豊かな施設です

入居金 0円

月額利用料 [食費込] 160,080円(税込)

大阪モノレール「彩都線」彩都西駅より徒歩6分  
駅から施設が見えています

入居相談・介護相談はこちらまで

名は スーパー・コート

# 0120-78-4850

<http://supercourt.jp/>

スーパー・コート 検索

スーパーホテルグループ  
全国113店舗の実績